

### ミッションクリティカルな金融資産へのアクセスを止めない

金融サービスの急速に進化する世界において、資金の安全な移動と金融資産へのアクセスを確保することが最も重要です。RSA® ID Plus ハイブリッドフェイルオーバーは、銀行、証券会社、保険会社、モーゲージ会社に継続的なセキュリティとアクセスを実現する、回復力のある認証ソリューションを提供し、予期せぬ障害時に業務を止めることなくサポートします。クラウドとオンプレミスの認証システムをシームレスに統合することで、RSA ID Plusハイブリッドフェイルオーバーはクラウドサービスの停止、インフラの障害、サイバー攻撃のリスクを軽減します。ハイブリッドフェイルオーバーは金融サービスの重要なオンプレミスシステムの保護を確保し、業務の継続性を実現し、ダウンタイムを最小限に抑えます：



**セキュリティの強化：** ハイブリッドフェイルオーバーは、サービス障害時にも強固なセキュリティプロトコルとユーザ認証を維持します。



**業務の継続性：** ハイブリッドフェイルオーバーは、重要なシステムへのアクセスを常に確保し、ビジネスへの影響を最小限に抑え、世界中での資本の円滑な流れをサポートします。



**コスト効率：** ハイブリッドフェイルオーバーは、ダウンタイムやセキュリティ侵害による潜在的な経済的損失を削減します。

### 金融サービス業界での継続的な運用を見据えたアーキテクチャ

RSA ID Plusは、クラウドとオンプレミスの認証を統合して、認証や検証機能の止まることのない利用を保証する唯一のハイブリッド認証プラットフォームを金融サービス機関に提供します。

RSA ID Plusクラウド認証サービス（CAS）は、プッシュ承認、パスワードレス（生体認証、QRコード、FIDOパスキー）、およびモバイルやハードウェアデバイス向けのワンタイムパスコード（OTP）などの安全で便利な多要素認証（MFA）を提供します。

RSA CASはオンプレミスのRSA認証マネージャー（AM）と緊密に統合され、この統合により一つの認証バックエンドが構築され、RSA AMとRSA CAS間で認証要求をプロキシすることで、セキュリティとユーザの利便性を最大化します。この統合により、RSA My Pageで登録されたOTP認証が「高可用性OTP」に対応し、クラウドサービスが利用できない場合でもRSA AMがOTP認証要求を確認できるようになります。

### 金融サービス業界の高い要求を満たす



#### クラウドサービスの停止を軽減

クラウドサービスは日常業務に不可欠ですが、停止のリスクは常に存在します。RSAハイブリッドフェイルオーバーにより、クラウドサービスが利用できない場合でも、重要なオンプレミスシステムが安全に保たれることが保証されます。アクティベーション時には、RSAハイブリッドフェイルオーバーが即座にOTPのみのモードに切り替わり、セキュリティとアクセスの継続性を維持します。



#### インフラのミスコンフィグレーションと障害からの回復

MFAには、認証バックエンドとの信頼性の高い通信が必要です。計画メンテナンスやサードパーティの障害など、予期しない問題がこの接続を妨げる可能性があります。RSAハイブリッドフェイルオーバーは、クラウドサービスに接続できない場合を検出し、そのような状況ではOTPを使用して認証を維持し、ユーザーが接続できない場合でもセキュリティを確保します。



#### 悪意のある攻撃に対する防御

昨年、50%の組織がマルウェアやランサムウェアのインシデントを経験したことから、RSAハイブリッドフェイルオーバーは、クラウドサービスが侵害された場合でも強力な認証プロトコルを維持することで、一つ上のセキュリティを提供します。クラウドサービスが利用できない場合、ハイブリッドフェイルオーバーはOTP認証を求め続け、攻撃者がセキュリティを侵害することを防ぎ、防御が確実に保たれるようにします。



# 70%

のフォーチュン100の金融サービス組織がRSAをIAMソリューションとして信頼しています。

RSAの金融サービス向けIAM（アイデンティティ&アクセス管理）におけるリーダーシップについて知り、RSA ID Plusハイブリッドフェイルオーバーを環境に導入するメリットを確認するには、ぜひお問い合わせください。